

個人情報に係る「包括同意」のお願い

当院では、患者さんにより良い医療を提供するため様々な観点からの診断や治療の進歩に貢献する研究を行っております。

1. 診療に伴い発生する試料について

あなたが当院で診療を受けられますと、あなたの病気やあなた自身に関するいろいろな診療情報や試料が集められます。主なものは病歴(カルテ)、レントゲン写真や内視鏡写真等の画像情報、血液・尿などの検査試料、診断のための生検(内視鏡検査などの際に組織の一部を採取すること)試料、手術で切除した組織やその写真などです。以下、これらを「診療に伴い発生する試料等」と総称することとします。

2. 診療に伴い発生する試料等の利用

診療に伴い発生する試料はあなたの診療に必要なものとして採取・保管されますが、診療上不必要になった場合でも研究等のための大切な試料となることがあります。

3. 「包括同意」とは

包括同意とは、診療上発生する様々な試料を医学研究などのために使用したり、その成果を学会等で発表することに対してご同意を頂くことです。

なお、一つひとつの医学研究の内容については必要な場合倫理委員会で十分審議されます。これにより承認された範囲において、あなたの不同意の意思表示がない場合にはその試料等を研究に使用させて頂くこととなります。

4. 自由意思による参加、拒否及び撤回

研究への試料等の提供は自由意志によりますが、原則として、不同意の意思表示がない場合には同意があったものとみなし、試料等を研究に使用させて頂きます。不同意の場合や、同意を撤回する場合、不同意に対してのお問い合わせは「個人情報保護相談窓口」にご連絡ください。

なお、不同意の場合においても、診療に不利益を受けることは一切ありません。

5. 個人個報、病歴、既往歴の保蔵

試料等は病院が責任を持って保存・管理し、適切に使用します。また使用にあたっては個人のプライバシー保護に最善の注意を払います。これらの試料等が医学研究等に用いられる場合、試料は匿名化して取り扱われるので個人情報が外部に漏れることはありません。また、これらの試料を利用した医学研究等によって得られた成果などが、学術集会や科学専門誌で発表される場合でも個人が特定されることはありません。

6. 最後に

今後とも皆さまにより良い医療を提供するために、診療に伴い発生する試料等を医学教育と医学研究に使用させて頂くことについて、ご理解ご協力をお願い申し上げます。